



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月29日

上場会社名 日本バルカー工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL http://www.valqua.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一
 問合せ先責任者 (役職名) SR室長 (氏名) 立田 寛 TEL 03-5434-7370
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月29日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,300	7.0	816	19.9	877	17.4	531	22.3
27年3月期第1四半期	9,622	△1.0	681	22.6	747	24.5	434	15.4

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 760百万円 (79.0%) 27年3月期第1四半期 425百万円 (△39.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	6.02	—
27年3月期第1四半期	4.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	44,103	29,053	62.9
27年3月期	43,669	28,860	63.1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 27,754百万円 27年3月期 27,552百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	6.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該期末日を基準日とする配当予想額は未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,300	3.0	1,600	16.6	1,600	5.4	1,050	16.0	11.88
通期	40,600	1.4	3,100	10.1	3,100	0.4	2,000	10.9	22.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）—、除外 — 社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	93,443,668株	27年3月期	93,443,668株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	5,099,527株	27年3月期	5,094,820株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	88,346,989株	27年3月期1Q	88,329,867株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
（追加情報）	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9
(2) 海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を反映して設備投資が増加するとともに、雇用環境や所得水準の改善などにより個人消費においても一部では回復に向けた動きが見られました。一方、海外経済は、米国において資源価格の下落の影響を受けた産業があるものの、企業収益は概ね拡大傾向を示すとともに個人消費も堅調に推移しました。しかしながら、欧州や中国などにおいては回復が遅れ、特に欧州金融危機の再燃、地政学的問題、資源価格の動向などがグローバル経済全体へ悪影響を及ぼしました。

このような事業環境下において当社グループは、当年度から開始いたしました第7次中期経営計画「New Valqua Stage Seven」(NV・S7)のもと、製品とサービスの質の向上を図るとともに、“選択と集中”を推進するなど、新たな企業価値の創造に向けた企業活動に注力いたしました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が103億円(前年同期比7.0%増)、営業利益が8億1千6百万円(同19.9%増)、経常利益が8億7千7百万円(同17.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億3千1百万円(同22.3%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

当第1四半期連結会計期間より、組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「環境関連事業」から「その他事業」に名称を変更しております。なお、セグメント情報に与える影響はありません。

また、一部の製品については、一貫管理による拡販を効率的に行うため、及び使用している原材料の性質によりセグメント区分を「シール製品事業」から「機能樹脂製品事業」へ変更しており、以下の前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、国内プラント向けの販売が減少したものの、機器向けが堅調に推移し、さらに海外も含めた先端産業向けが順調に拡大し、売上高は70億8千8百万円(前年同期比4.1%増)、セグメント利益は7億1千6百万円(同5.5%増)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、国内外において主に先端産業向けの販売が伸長し、売上高は25億5千6百万円(前年同期比16.0%増)、セグメント利益は1億3百万円(同26.0%増)となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、“選択と集中”を推進するなど収益性の改善に努め、売上高は6億5千6百万円(前年同期比7.6%増)、セグメント損失は3百万円(前年同期はセグメント損失7千9百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形及び売掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ4億3千4百万円増加の441億3百万円となりました。負債は、主に流動負債のその他(未払費用)の増加、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2億4千万円増加の150億4千9百万円となりました。純資産は、主にその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1億9千3百万円増加の290億5千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期におけるわが国経済は、企業業績の改善に伴う所得水準の向上による消費の回復や、為替円安を反映しての輸出の拡大ならびに国内設備投資の増加などにより、景気回復の基調が持続することが期待されます。しかしながら、一部の産業においては為替円安や海外経済の状況がマイナスの影響を及ぼす可能性も指摘されております。一方、グローバルな観点においては、世界経済の回復傾向は持続すると予想されるものの、欧州金融問題や中国を含む新興国経済の停滞、さらには地政学的問題や資源価格の変動などがリスク要因として存在しております。

このような事業環境が想定される中、当社は“NV・S7”で掲げた諸施策を速やかにかつ確実に実行することにより、海外市場における拡大と国内市場における収益力の向上を図ってまいります。

以上を踏まえまして、当連結会計年度における売上高は406億円(前年同期比1.4%増)、営業利益は31億円(同10.1%増)、経常利益は31億円(同0.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は20億円(同10.9%増)を予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項
（追加情報）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,112	4,732
受取手形及び売掛金	12,601	13,022
商品及び製品	2,442	2,608
仕掛品	273	366
原材料及び貯蔵品	987	996
その他	1,716	1,724
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	23,123	23,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,655	5,551
土地	4,075	4,075
その他(純額)	4,310	4,213
有形固定資産合計	14,040	13,840
無形固定資産		
のれん	193	166
その他	414	406
無形固定資産合計	608	572
投資その他の資産		
投資有価証券	4,202	4,530
その他	1,732	1,760
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	5,879	6,234
固定資産合計	20,527	20,647
繰延資産	18	15
資産合計	43,669	44,103

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,639	5,441
短期借入金	2,995	3,137
1年内返済予定の長期借入金	268	261
未払法人税等	266	205
賞与引当金	417	137
役員賞与引当金	50	12
その他	1,342	1,924
流動負債合計	10,980	11,120
固定負債		
社債	1,700	1,700
長期借入金	231	206
退職給付に係る負債	770	687
その他	1,126	1,334
固定負債合計	3,828	3,928
負債合計	14,808	15,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,167	4,167
利益剰余金	8,587	8,589
自己株式	△1,369	△1,370
株主資本合計	25,343	25,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,450	1,674
為替換算調整勘定	495	482
退職給付に係る調整累計額	261	254
その他の包括利益累計額合計	2,208	2,410
非支配株主持分	1,308	1,299
純資産合計	28,860	29,053
負債純資産合計	43,669	44,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	9,622	10,300
売上原価	6,327	6,843
売上総利益	3,295	3,456
販売費及び一般管理費	2,614	2,640
営業利益	681	816
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	29	39
設備賃貸料	53	44
持分法による投資利益	20	5
受取保険金	51	—
為替差益	—	30
その他	17	20
営業外収益合計	173	141
営業外費用		
支払利息	20	19
設備賃貸費用	39	40
為替差損	29	—
その他	17	21
営業外費用合計	107	81
経常利益	747	877
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	0	3
特別損失合計	0	3
税金等調整前四半期純利益	746	874
法人税、住民税及び事業税	286	283
法人税等調整額	△14	34
法人税等合計	271	317
四半期純利益	474	557
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	434	531

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	474	557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	223
為替換算調整勘定	△100	△12
退職給付に係る調整額	△11	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	0
その他の包括利益合計	△49	203
四半期包括利益	425	760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	392	733
非支配株主に係る四半期包括利益	32	26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	6,809	2,203	609	9,622	—	9,622
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,809	2,203	609	9,622	—	9,622
セグメント利益又は損失(△)	678	82	△79	681	—	681

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	7,088	2,556	656	10,300	—	10,300
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,088	2,556	656	10,300	—	10,300
セグメント利益又は損失(△)	716	103	△3	816	—	816

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「環境関連事業」から「その他事業」に名称を変更しております。なお、セグメント情報に与える影響はありません。

また、一部の製品については、一貫管理による拡販を効率的に行うため、及び使用している原材料によりセグメント区分を「シール製品事業」から「機能樹脂製品事業」へ変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結会計期間より、組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「環境関連事業」から「その他事業」に名称を変更しております。なお、セグメント情報に与える影響はありません。

また、一部の製品については、一貫管理による拡販を効率的に行うため、及び使用している原材料によりセグメント区分を「シール製品事業」から「機能樹脂製品事業」へ変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	2,476	2,759	11.4
機能樹脂製品事業	655	976	49.1
その他事業	537	672	25.0
合 計	3,669	4,408	20.2

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	2,487	2,523	1.5
機能樹脂製品事業	1,290	1,240	△3.8
その他事業	43	24	△43.8
合 計	3,820	3,788	△0.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	増減率(%)	前第1四半期 連結会計期間末 (平成26年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成27年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	6,879	7,155	4.0	2,239	2,583	15.3
機能樹脂製品事業	2,352	2,945	25.2	781	1,485	90.0
その他事業	658	666	1.1	183	250	36.9
合 計	9,890	10,767	8.9	3,204	4,319	34.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	6,809	7,088	4.1
機能樹脂製品事業	2,203	2,556	16.0
その他事業	609	656	7.6
合 計	9,622	10,300	7.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	1,709	257	30	1,997
II 連結売上高(百万円)				9,622
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	17.8	2.7	0.3	20.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米 アメリカ合衆国

(3)その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,168	463	62	2,694
II 連結売上高(百万円)				10,300
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	21.1	4.5	0.6	26.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米 アメリカ合衆国

(3)その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。